

てんどう 政治

県政報告シリーズ

山形県政 天童の目線

vol. 21

●山形県議会議員 矢吹 栄修 (やぶき・えいしゅう)

やぶしゅう 通信 2017年 春号

モンテデスタジアムは天童へ!

市民あげて天童が最適地だと堂々と主張しよう!

2月18日、モンテディオ山形の専用スタジアムを天童に建てることを求める市民集会在、1200人も人が集まって市民文化会館にて開催されました。会場は立ち見が出るほどいっぱいでした。



「公」なのか「民」なのか

さて、これまでのモンテスタジアム建設の経緯を振り返ってみると、前山形市長が突如として山形市にスタジアムを建設してモンテを誘致したいと発言したことから、この問題が発生しました。スタジアム建設が決まるよりも先に、誘致合戦を山形市が仕掛けたことがこの問題の不幸でした。天童は本意にも山形市との対立のような構図に巻き込まれたわけですが、市長はじめ天童市、そして我々県議二人は、冷静に「スタジアム建設には賛成、ただ最適地は天童」ということを主張してきました。

熱気に包まれ、各地域の応援隊はじめ市民のモンテディオに対する思いが十分に示すことができた大会となりました。参加頂いた方々、ありがとうございました。

されるならば、検討委員会の中で建設場所も含めた具体案が、県と市とで決定しているのではないかと、この憶測が飛び交いました。しかし、検討委員会も県も「場所は白紙」と言い続けたのです。

驚くべき報道

そこで市民集会が開かれたまさに2月18日の朝日新聞に、驚くべき報道がされました。(株)モンテディオ山形の半分の株をもつアビムコンサルティングが国に対してスタジアム建設に関する調査費を払うべく出した企画書の中に、山形市の桜町、嶋北地区、天童市芳賀地区の三方所が候補地として明記されているというのです。まさに驚天動地。あかねヶ丘などという話もありましたが、桜町・嶋北地区などというのは、それまで噂の端にすら出てこなかった話です。なんらかの陰謀が裏にあるのではと疑いたくなる内容でした。

県はこれに関してなにも知らなかったとしています。階段において「公設」で建設



県はスタジアム問題から逃げるな

「公設民営」というならば、県が予算を組まなければ実質建設できないのですから、県が関わらないというのではあり得ません。なに、「秘密会議」「陰謀」という印象で県民を混乱させたのは、県がこれまで「民間の検討を待つ」として逃げてきたことが原因です。

建設する意思があるならば、県が主体となった「民」ではない「公」の検討

トピックス1

山形の農産物を西日本・アジアへ

昨年の6月の私の質問で提案した、農産物の西日本やアジアへの輸送体制の確立に関して、県はこのたびヤマト運輸とANAと連携協定を結び、山形で収穫した新鮮な農産物を、翌日には香港などの店頭と並べられる体制を確立し、6月からの運用を開始することになりました。販売ルートや代金請求もヤマト運輸が行ってくれる、非常に使い勝手のいいシステムですので、ぜひ農家の方々に利用してもらいたいです。

トピックス2 手話言語条例の制定

昨年からのメンバーの一人として取り組んできた「手話言語条例」が、今定例会で決議されました。母が聾啞に関する仕事についていたこともあり、かなり思い入れをもって条例制定に取り組んできました。手話を正式に言語としてとらえ、聾啞の方もそうでない方も手話を正しく知り理解するための条例です。これを機に様々な施策が展開されることを望みます。




Profile プロフィール

矢吹 えいしゅう Eisyuu Yabuki

- ◇昭和49年 天童市小路に生まれる 地元の南部小学校、天童第一中学校卒業
- ◇平成5年 山形東高校卒業
- ◇平成9年 東北大学文学部卒業
- ◇平成11年 立正大学大学院修士課程修了
- ◇同年 日蓮宗修行道場にて修行を終え、僧侶の資格を得る
- ◇平成12年 百日の大修行を満行
- ◇現在 天童妙法寺副住職
- ◇趣味 読書と執筆、スキー、野球、バスケット等のスポーツ
- ◇信条 代案なき批判をしない 理想の灯を照らして、現実の暗い道をいく

天童、躍動! 山形県議会議員 矢吹えいしゅう事務所

ご意見をお寄せください。皆様のお届けします。

●政治に関すること ●日々の生活に関すること ●山形県政、天童市政に対する疑問・質問など

〒994-0049 山形県天童市南町2-1-29 メール2号 **TEL.023(674)8553 FAX.023(674)8554**

公式ホームページリニューアルしました! **http://yabushu.jp**

